

いしかり 市議会だより



表紙の団体

石狩大谷子供劇団『碧い海』

お寺の子供会から始まり、1995年に「出遇い・発見・感動」を「共に」学びあい、個性を育む子供劇団として設立。団員数は小中学生10人、育成団員6人、法人団員4団体、運営ボランティア6人。現在は12月の定期公演に向けて練習中です。

問合せ

事務局(能量寺内)
☎62・3013



こんなことが決まりました	2
一般質問	4
特集 石狩市議会 政務活動費の使われ方	12
定例会の流れ	14
委員会活動だより	15

こんなことが決まりました



第3回定例会 (9月2日～19日)

傍聴者 24人

令和7年第3回定例会は、18日間の会期で開催され、補正予算、条例改正などを審議しました。

補正予算

令和7年度一般会計の主な補正

- 総務費 4億6,989万2千円
 - ・情報化推進事業費
 - ・財政調整基金積立金 ほか
- 民生費 3,137万3千円
 - ・障がい者自立支援事業費
 - ・認定こども園等運営費交付金 ほか
- 衛生費 3,334万7千円
 - ・野生動物対策事業費
 - ・廃棄物処理施設整備事業費 ほか
- 商工費 344万円
 - ・観光振興事業費

- 教育費 2,366万4千円
 - ・義務教育学校施設整備事業費
 - ・小学校校舎改修事業費 ほか
- 職員費 1,900万円
 - ・職員給与費

令和7年度介護保険事業特別会計の主な補正

- 総務費 1億9,795万2千円
 - ・一般管理事務費

条例等の一部改正

- 石狩市議会議員及び石狩市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案
公職選挙法施行令の一部改正に伴い、所要の改正を行うものです。
- 石狩市合併まちづくり基金条例の一部を改正する条例案
果実運用型基金として設置している石狩市合併まちづくり基金について、市民の交流の促進または地域振興等のために必要な経費の財源に充てる場合に限り、基金の処分を可能とするよう、所要の改正を行うものです。
- 石狩市税条例の一部を改正する条例案
地方税法等の一部改正に伴い、個人市民税において、「特定親族 特別控除」を新設することや、市たばこ税において加熱式たばこに係る課税方式の見直しなど、所要の改正を行うものです。
- 石狩市立小規模保育事業所条例の一部を改正する条例案
現在、唯一のへき地保育所である「はまます保育園」が令和8年4月1日より小規模保育事業所に移行することに伴い、所要の改正を行うものです。

- 石狩市水道事業給水条例等の一部を改正する条例案
令和6年1月に発生した能登半島地震の際、個人が管理する宅内配管等の給排水設備の復旧が遅れ、被災した多くの家庭で上下水道が使用できない状況が長期化したことを踏まえ、災害その他非常の場合に給排水設備の早期復旧を図るため、所要の改正を行うものです。
- 北海道市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び北海道市町村職員退職手当組合同約の変更について
本市が加入する北海道市町村職員退職手当組合の構成団体の数の減少及び同組合の規約を変更するため、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求めるものです。

全会一致で決まったこと

- 令和7年度補正予算
 - ・令和7年度石狩市一般会計補正予算(第5号)
 - ・令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 条例等の一部改正
 - ・石狩市議会議員及び石狩市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市合併まちづくり基金条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市税条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市立小規模保育事業所条例の一部を改正する条例案
 - ・石狩市水道事業給水条例等の一部を改正する条例案
 - ・北海道市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び北海道市町村職員退職手当組合規約の変更について
- 報告
 - ・令和6年度決算に基づく健全化判断比率報告の件
 - ・令和6年度決算に基づく資金不足比率報告の件
 - ・法人の経営状況を説明する書類の提出の件
- 同意
 - ・石狩市教育委員会教育長任命について同意を求める件(西田正人氏)
 - ・石狩市教育委員会委員任命について同意を求める件(朝倉恵氏)
- その他
 - ・市道路線変更の件
- 意見書
 - ・物価上昇に見合う高齢基礎年金等の引き上げを求める意見書
 - ・OTC類似薬の保険適用除外に関し十分な検討を求める意見書
 - ・高等教育の学費軽減・奨学金返済の更なる負担軽減を求める意見書
 - ・将来にわたって安全安心な医療・介護制度の提供を求める意見書
 - ・国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書

会派の態度が分かれたもの

石政	公明	共産	改革	無	採決結果
○	○	—	○	○	可決

●令和7年度予算

- ・令和7年度石狩市一般会計補正予算(第6号)

(石政:石政会所属議員8人 公明:公明党所属議員3人 共産:日本共産党所属議員3人 改革:改革市民会議所属議員3人 無:無所属議員1人)
 ※「—」は採決時に退席したことを示します

議会のライブ配信をご活用ください

石狩市議会は議会改革の一環として、より多くの方に本会議を見ていただけるように、動画配信サイトYouTube(ユーチューブ)で会議のインターネットライブ配信を行っています。仕事や育児等で日中は傍聴に来られないとき、吹雪等の悪天候で傍聴に来られないときには、ライブ配信をご活用ください。

なお、手話通訳の入った動画は今までどおり本会議終了後1週間ほどで石狩市ホームページにて配信しています。

○ライブ配信視聴の注意点

- ・YouTubeの映像は石狩市議会の公式記録ではありません。
- ・映像の著作権は石狩市に帰属し、許可なく音声や映像の転載をしないでください。
- ・映像が正常に視聴できない場合や、視聴により何らかの損害が生じた場合などに、石狩市議会は一切責任を負いません。
- ・画面上に表示される企業広告は、石狩市議会とは一切関係がありません。また、広告によるいかなる理由の損害について石狩市議会は責任を負いません。
- ・インターネット回線の状況やYouTube側のサーバー負荷、その他視聴者のPC環境により、映像の途切れや停止などで正常に視聴できない場合があります。
- ・スマートフォンでの視聴はパケット通信料定額制の加入契約をしていない場合、通信事業者から高額な料金を請求される場合がありますので特にご注意ください。





公明党
やまもと ゆみこ
山本 由美子

道の駅の観光振興について

問 ①道の駅石狩「あいろーど厚田」の売店スペースが手狭であるため、地域の農産物が十分に販売できていないと考えますが、この現状を市はどのように認識していますか。

②例えば建物のひさし部分や駐車場の一部を活用してプレハブやテントなどの簡易スペースを設け、農産物の直売所を拡充してはいかがですか、市の見解を伺います。

今後もまちの宝を広く発信

答 ①道の駅での商品販売は指定管理者が市の特産品を中心とした品ぞろえとなるよう取り組んできたところであり、開業当初に比べ地元生産者や協力者の増加に伴い多種多様な農産物が取り扱われてきているものと認識しています。

②農産物の直売は多くの来場者が見込まれる時期にはテントを設置する

など道の駅前のイベント広場を活用して対応していますが、今後もこのスペースのさらなる活用方法を検討していきます。
(市長)



▲道の駅石狩「あいろーど厚田」の売店スペース

小・中学校のエアコン整備について

問 ①児童生徒の健康や学習環境の確保のため、来年の夏には1校でも多くの学校でエアコンが稼働されるよう予算計上等を早期に進めるべきですが、整備はどのような予定になっているのか伺います。

②理科室などの特別教室や災害時避難所として果たす役割も大きい体育館へのエアコン設置について市の考え方を伺います。

実施設計に沿って設置完了を目指す

答 ①冷房の設置は今夏までに小学校5校が完了し、残る小学校4校と現在整備中の浜益学園も令和7年度中に完了する予定です。工事実施可能日が授業の妨げにならないよう学校閉校日や授業終了後等に限られているため日常的に使う普通教室や職員室等を優先します。令和8年度に全中学校の整備完了を目指す実施設計を進めており、完了後速やかに予算計上を行います。

②特別教室や体育館への整備はこれまで普通教室等で活用していたスリットクーラーを当面使用するなど暑さ対策を講じながら、施設の老朽化対策や避難所機能等を総合的に検討した中で進めていきたいと思えます。
(学校教育部)

学校での生理用品の配置について

問 市は4年ほど前に実施したモデル事業で保健指導の機会が減少したことからトイレへの生理用品の配置は行わないという対応となりましたが、全国の学校や公共施設で無料配置が進んでいる中で本市が

保健室にもらいに行く方式にとどまっている現状をどのように認識していますか。友人や教職員に知られることへの抵抗感から保健室へ行くのをためらい我慢してしまう子どもも多くいます。何よりも子どもに安心感を与えることを第一に考え、改めてこの取り組みを検討すべきではありませんか。

当面は保健室で手渡す方式を継続

答 養護教諭との会話や相談は心身の健全な発達を図る上で貴重な機会であり、同時に養護教諭から市内の無料配布場所のチラシが手渡しされ社会に出てから困った時に相談する場所があることも伝えられます。女性が学校という世界から離れ生理用品の入手が難しくなったとしても心身ともに健康に生きていくためのスキルを確実に身につけさせ、本当に困っている子どもを置き去りにしないという意義があると考えていることから、当面は保健室で手渡す方式の継続が適当と考えています。
(教育長)

他の質問

●学校部活動の地域移行について



日本共産党
はちや たかうみ
蜂谷 高海

庁舎以北の代替交通について

問 代替交通の修正案では①札幌まで行くには花川地域で乗り換えが発生します。通院等で利用する市民の負担を考え、札幌まで直行できませんか。②土曜は運行することになりましたが、日曜・祝日の対応はどうなりますか。③完全予約制だけではなく、予約せずに乗降できる便も運行できませんか。

通勤・通学の足の確保を最優先

答 ①ダイコク交通(株)、三和交通(株)、新厚商事の3社の協力のもと検討を進めていますが、各社とも人繰りが厳しく、これ以上の路線の長距離化は難しいと考えています。②日曜・祝日まで対象とすると人員の確保が困難です。日曜・祝日の本町方面の需要に対しては、花川方面で運行中の「市内デマンド」事業のエリア拡大を検討中です。厚田方面についても今後、検討します。③代替

交通は立ち乗りができない車両で、座席数が決まっています。予約なしの運用は現時点では難しいと認識しています。

再質問 先日の地域での説明会では通勤に支障が出るとの声が複数出ていました。住民に寄り添った修正が必要ではないでしょうか。

再答 昨年12月に中央バスから廃止の意向が示され、具体的な日程が提示されたのは5月。地元交通事業者の協力をいただき代替交通の原案を作成、7月に各地域に提案して、ご意見・ご要望を可能な限り反映しました。廃止の期日が迫っており、公共交通を継続することを最優先に、まずは通勤・通学の足を確保しました。今後も継続的に意見交換し、実情に即して検討していきます。(企画政策部)

再々質問 これまでと同様にバスが使えるなくなり転職や転出となると、市民の生存権に関わる問題。さらに時間をかけて修正するために、中央バスに対して廃止期日の延期を求められないでしょうか。

再々答 延期は難しいという結論の中で、今回のご提案をしております。今後も市民のご意見をいただきながら、よりよいものにしていく考えです。(副市長)

公共施設の冷房設置について

問 ①クーリングシェルトアの数や収容人数はどうなっていますか。②夏場に災害が発生した場合、避難所の冷房設備は十分ですか。③厚田区・浜益区の支所やコミセンも避難所として冷房が必要ではないですか。④浜益保養センターでは従業員が熱中症となった話を伺い、深刻です。冷房の設置が急がれますが、いかがですか。

市内のクーリングシェルトアは23カ所

答 ①市内のクーリングシェルトアは23カ所です。②指定避難所39カ所のうち冷房設備のある施設は6割です。当面は送風機等を活用し避難環境の確保に努めます。③浜益コミセン「きらり」の和室と視聴覚室には今週中にエアコンを設置する予定です。支所などは今後の検討課題とさせていただきます。④中長期的な視点での検討が必要なので、公共施設における優先順位を踏まえつつ検討したいと考えています。(副市長)



▲市内のクーリングシェルトア
(市公民館)

訪問サービス事業者への支援について

問 本年上半期、全国における訪問介護事業所の倒産が過去最多となっており、南北に70kmもの距離がある浜益区・厚田区へ訪問サービスを提供する事業所も厳しい状況です。市内のみならず市外の事業者への支援制度が急務と考えます。本年3月の予算特別委員会においても取り上げましたが、その後の進捗状況はいかがですか。

1回当たり2千円を交付

答 令和4年度から実施する「厚田区・浜益区訪問介護等支援助交付金事業」で、訪問介護サービスを提供する市内事業者を対象に1回当たり2千円を交付しています。両区において安定的な居住サービスを提供するため、対象要件の見直しも視野に入れて検討します。(福祉部)

他の質問
●エアコン設置補助の制度について
●就学援助基準の見直しについて



改革市民会議
かなや さとし
金谷 聡

災害時での生活用水や食糧トイレ対策について

問 ①札幌市には大規模な断水時に生活用水を供給するため個人や民間事業者の井戸を災害応急用協力井戸として登録指定する制度があります。本市も取り組む考えはないか伺います。

②能登半島地震ではトイレトレーラーが衛生面からも重宝されたと聞いています。広域連携や民間資本の活用を含め、移動式トイレの活用について市の考えを伺います。

③従来の非常食は乾物が多く食べると口の中がパサパサになりがちですが、水がなくても手軽に摂取できるゼリータイプを備蓄食のリストに加える考えはありませんか。

避難所で必要数を確保できる体制を計画的に整備

答 ①本市の民間井戸の多くは小規

模で人口密集地に少なく電動ポンプ式が多いため停電時には使用が難しいなど課題があり登録制度は他自治体の導入状況も参考に検討していきたいと思います。

②市では凝固剤使用簡易トイレやマンホールトイレを備蓄し避難所での必要数確保体制を計画的に整えているほか移動式トイレを所有する市内事業者と協定を結んでおり、今後は協定先の拡大や国・道による大型備蓄設備の確保に向け働きかけを進めます。

③水や加熱が不要なゼリータイプの非常食の必要性も認識しており、今後は備蓄食の更新時にこのタイプの非常食も導入したいと思っています。
(危機管理監)

通学路の交通安全について

問 ①交通安全指導員の年齢構成や人員充足率等の現状を伺います。

②新規指導員の確保はどうなっていますか。

③状況に応じて75歳の定年延長を検討する考えについて市の見解を伺います。

④小学校周辺の横断歩道手前の道路上に貼られているストップマークが剥がれて見えにくい箇所が散見されますが更新の計画を伺います。

指導員の確保等に取り組む

答 ①指導員の年齢構成は本年4月1日現在で40歳代1人、50歳代4人、60歳代7人、70歳代13人の合計25人で人員充足率は50%です。

②指導員の担い手不足は市も課題として認識しており、これまでも広報紙や市ホームページ等で募集を行っていますが、町内会回覧やあい・ボード等も活用して指導員の活動内容を周知し、参加への意欲を高める取り組みを進めます。

③指導員の定年延長は健康面や活動時の安全面にも配慮が必要なことから慎重に判断していきたいと考えています。

④ストップマークは市内各小学校に



▲交通安全指導員が参加した旗の波運動

隔年で配布し本年度は更新年度であるため今後各校へ配布する予定です。
(環境市民部)

障がい者に関する使用料等の減免について

問 市は障がい者への合理的配慮の一環としてコミセンや市民プールなどの公共施設の使用料減免制度を見直し、経済的負担の軽減を図るとしています。その対象を各町内会館にも適用しルールを統一すべきと考えますが、市の見解を伺います。

令和8年4月の施行に向け準備を進めている

答 現在、市では減免内容の統一による拡充を図るためパブリックコメント等を行い令和8年4月の施行に向けた準備を進めています。集会所は各会館運営委員会でも独自に減免基準を定めていることから、令和8年度以降は統一した減免内容となるよう規則改正等を進めていきたいと思っています。

(市長)

その他の質問

●中学校の部活動について
●消防でのドローンの有効活用について



石政会
すずき けいいち
鈴木 圭一

文化ホールを含む 複合機能施設の併設について

問 ①市営プールの整備に向けて現時点ではどのような施設規模や機能、候補地を検討していますか。
②プール整備と併せて検討されている文化ホール等を含む複合機能施設の併設について基本的な考え方を伺います。③公共施設再編全体の中での位置づけをどのように整理するのか見解を伺います。

プール基本計画と連携し 年度内に方向性を示す

答 ①施設規模や機能は市民アンケートを参考にプール以外にも多様な目的で気軽に集えるふれあいの場の形も検討したいと考えており、建設候補地は市有の未利用地等から5カ所を選定し比較検討した結果、りんくろの空き地や旧公民館跡地の本庁舎周辺エリアが総合的に評価が高く

なっていますが、今後関係団体と意見交換等を行い詳細を年度内に基本計画で示したいと思っています。②まちなかで必要とされる複合的機能は文化ホールに加え、りんくる・本庁舎間の利便性向上機能等も視野に入れた検討を行っています。③市では令和5年に公共施設等総合管理計画を改訂し施設等の効率性・効果的な配置検討を行っているところですが、今回の都市機能は本計画の基本方針に沿って将来的な機能の統廃合を見据えた中で対応していきたいと思っています。(市長)

次年度に向けた 予算編成方針について

問 ①予算編成にあたりどのような基本姿勢と理念を持って施策の優先順位を判断し予算を組み立てようとしているのかその全体像を伺います。②市はどの分野に重点を置き具体的にどのような方針で予算編成を進めるのか伺います。

社会状況に的確に 対応できるよう意を配す

答 ①予算編成では本市の持続可能な発展や子どもたちの夢や希望を創造するための未来指向の施策展開を引き続き進めてまいります。一方、物

価高騰下での社会保障費や経常的コストの増大による財政負担に対しては、市民生活や地域経済への影響を最小限に抑えるべく必要施策の選択と集中、優先順位の見極め、限られた財政資源の有効活用など一つ一つ丁寧な検証を加え編成作業を進めていきたいと思っています。②これまで特に子どもと脱炭素の分野に重点を置き市政を推進しており、次年度もこれらを重点の一つに位置づけた上で施策を進めていきたいと考えています。また国が6月に策定した「地方創生2・0基本構想」には今後10年を見据え地方として取り組んでいくための方向性が示されており人口減少、担い手不足等の課題を正面から受け止め持続可能なまちをつくるためかなければならないと考えています。(市長)

来年迎える市政施行 30周年について

問 ①来年9月1日には石狩市が市制を施行し30周年の節目を迎えますが、現在、市ではどのような記念事業を検討しているのか伺います。②市民団体などが主体となって実施するイベントに市としてどのように関わり支援していこうと考えているのか伺います。

過去と未来をつなぐ 共創の節目になる

答 ①市では過去の周年事業等も参考に検討を行っている段階で現時点では具体的に示すことができませんが、市制施行30周年は将来の姿を改めて共有する契機になるものと考えています。②市民の皆さまが企画し主催されるイベントや事業には必要な協力と支援を行っていききたいと思っています。(市長)



▲市制施行20周年を祝ったイベントの様子

その他の質問

- 花川地区の商工業発展と厚田区・浜益区の持続的活性化に向けた政策的後押しについて
- 犯罪被害者等支援と石狩市での被害者支援体制について
- 孤独・孤立対策について
- わんわんパトロール活動に対する市の支援と協力体制について
- 石狩市行政情報ポータルいしぽの運用状況について



公明党
あべ ゆみこ
阿部 裕美子

新港地域と一体となる まちづくりを

問 新港地域では大型商業施設の開業などにより就業者以外の人の流れが増えたほか、花川通の延伸など大がかりな建設が続いています。こうした活発な動きを実感できない市民も多いため、企業の見学ツアーや、新たなイベント等を開催し、新港地域と住宅地の方々が触れ合う機会を創出するなど、市民に市全体のまちづくりへの理解を深めてもらうべきではないですか。

都市と調和した産業空間を 創出する

答 現在、市はコストコが立地した周辺エリアに市民に親しまれる空間づくりを目指した施設誘致の検討を進めています。新港地域はこれまでの職住分離の考えから都市と調和した産業空間へと発展を遂げる節目に

あると考え、今後は市民との多面的な機会創出や時代の潮流への迅速対応で存在感や影響力を高め、地域の魅力向上に努めます。
(市長)



▲新港地域

福祉利用券・タクシーチケットの 精算手続きについて

問 ①本年度、障がい者福祉タクシー利用券は市の窓口で精算する方法が追加されたことでハイヤー協会への15%の手数料の支払いがなくなり介護タクシー事業者の負担軽減となりましたが、福祉利用券・タクシーチケットについても同じ体制にでき

ないか伺います。

②従来の利用券をデジタル化して電子チケットを導入すれば市職員や事業者の作業負担と印刷郵送代等を減らすことができると思いますが取り組む考えはありませんか。

次年度から事業者が額面運賃を 受け取れるよう対応

答 ①介護タクシーは安定的な事業の継続が不可欠であり、福祉利用券・タクシーチケットも事業者が額面どおりの運賃を受け取れるよう次年度から対応したいと思っています。

②当該チケットはタクシー利用以外の用途もあるためデジタル化には利用登録先の施設等との協議・調整が必要になると考えますが、今後はいしかり地域応援商品券に電子商品券を導入したノウハウも参考にし、高齢者にも分かりやすい手法を探っていきます。

(福祉部)

本市の鳥獣被害対策について

問 ①カラスは繁殖期になると人に対し過激な行動を取ることがあり公園でカラスに攻撃されたという被害事例も聞いていることから、鳥よけ

グッズの設置や巣の撤去など特に、子どもたちや、多くの方々が利用する公園での対策を強化すべきではないですか。

②札幌市はヒグマ対策として電気柵購入費用の2分の1最大4万円を助成し、電気柵の効果を知ってもらうために貸し出しも行っています。本市でも農業経営者だけでなく家庭菜園のある世帯にも希望があれば購入支援が必要と考えますがいかがですか。

引き続き注意喚起等に努める

答 ①市では公園内で人への危険な行動が見られる場合、卵やひなの状況に応じて巣の撤去を行うほか周囲への注意喚起として看板を設置し、営巣の予防策で樹木の剪定等も行っています。ご提案のカラスよけグッズの設置など有効な方法も検討するとともに市ホームページや広報紙を通じて注意を促し、被害に遭った際の連絡先の周知に努めます。

(建設部)

②家庭菜園用電気柵の購入補助や貸し出しはヒグマの市街地への侵入や作物被害防止等に効果的であると考えますが、まずは回覧による注意喚起を継続し、ヒグマを近づけない地域社会の創出に努めます。

(環境市民部)



日本共産党
やまざき さちこ
山崎 祥子

蛍光灯・製造輸入廃止に伴う補助について

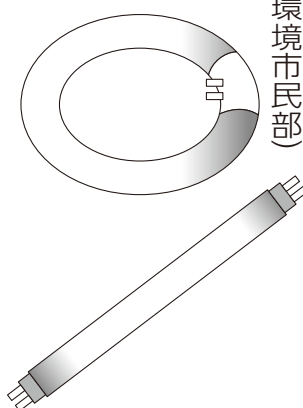
問 昨年、水銀による環境汚染の防止に関する法律が一部改正され、一般照明用の蛍光灯の製造と輸入が2027年までに廃止となります。すでに使用している製品と廃止日までに製造された製品の購入や使用が禁止されるものではありませんが、国はLED照明への計画的な更新を呼びかけ事業者向けの支援制度も設置している中で、東京都等も中小事業者や個人事業主向けの制度を実施しており、本市も行う考えはないか伺います。

国や道のLED照明更新支援制度を周知する

答 水銀に関する水俣条約第5回締約国会議で一般照明用蛍光灯の製造・輸出入の段階的廃止が決定されたため、現在国はLED照明への計

画的な更新を推奨しており、国や道は事業者に対し省エネ設備導入等の支援を行いLED照明についてもその対象としていことからそれら制度の活用について本市としても周知に努めていきたいと思っています。

(環境市民部)



避難所となる体育館への空調設備の設置について

問 小・中学校の体育館は大規模災害時の指定避難所として使用されますが、近年の記録的な暑さによる避難住民の熱中症が懸念されることから早期に体育館に空調設備を設置する必要があると考えますが、市の見解を伺います。

各学校の改修計画や費用等を総合的に勘案し検討

答 体育館への冷房の設置は各学校の改修計画や授業での利用状況のほか費用対効果などを総合的に勘案し検討すべきものと認識しています。なお、これまで各学校では普通教室

等から優先的にエアコンを整備してきており、災害時には体育館と併せて避難場所とすることで一定の熱中症対策になると考えています。

(危機管理監)

再質問 国は災害時に避難所として活用される学校施設の避難所機能を強化し、耐災害性の向上を図る観点から、避難所となる全国の学校体育館等への空調設備を加速する空調整備臨時特例交付金を設けております。これを活用することを検討する考えはないか伺います。

再答 体育館へのエアコン整備に関しては学校現場としましては日常的に使用します普通教室をまず優先的に整備をしているところであります。今後、体育館への整備にあたりましては学校施設の老朽化対策に加え総合的に検討した中で取り進めてまいりたいと存じますが、その際には先ほどご指摘のありました臨時交付金の活用も含めて検討を進めていくべきものと認識しているところであります。

(学校教育部)

本市の平和教育について

問 終戦から80年を迎えましたが、アジア・太平洋地域で2千万人以上、

日本国民310万人以上の命が犠牲となりました。石狩町(当時)も7月15日に空襲があり、亡くなった方やけがをした方のほか、町役場やホテルが焼失する大きな被害があり、この歴史を未来に継承する必要があると考えます。そこで、教職員の平和教育の指導に関する研修や、子どもたちに向けた被爆者証言を聞く会などの平和授業を開催することについて市はどのように考えているか伺います。

学校や家庭等と連携し推進

答 子どもたちが戦争の惨禍を学び国際社会の平和に寄与する心構えを身につけることは極めて大切です。教職員も保護者と同じく自分の教え子を戦禍に巻き込みたくない思いを持ち石狩管内教育研究会で平和教育に関する実践研究を行うなど日ごろより研さんに努め、児童生徒は各授業の中で平和の大切さを学習しています。各学校で鋭意工夫しながら平和に向けて自分たちは何ができるかを学ぶ機会を拡充し、さらには家庭や地域と連携しながら平和教育の推進に努めていきます。

(学校教育部)

他の質問

- 厚田区の風力発電機について
- 不登校支援について



日本共産党
まつもと きくえ
松本 喜久枝

本町地域の観光と 今後の対策について

問 ①石狩の歴史発祥の地である本町地域は希少な動植物等の生息保護地も近くに点在する重要拠点ですが、今後、市はどのような取り組みを検討していくのか伺います。②バス路線廃止後の本町地域の観光をどう守って行くのか、観光客の足をどう確保し続けるのか市の考えを伺います。

引き続き地域の魅力創造と 発信に努める

答 ①市では本町地域を「都市計画マスタープラン」と「立地適正化計画」で住環境と貴重な自然・観光資源を保全するエリアとして位置づけ、海・川・植物・歴史等の固有の資源を活用した魅力創造に努めてきており、引き続き持続可能なまちづくりを進めます。②本町地域は市を象徴する観光スポットであり、今後さまざまなイベントの充実に努めながら多彩な魅

力を発信し、市内外からの一層の誘客につながる取り組みを進めます。(副市長)

再質問 番屋の湯周辺や、旧番屋の宿に夜間に入入りするバイクの騒音などで困っている住民の方々の生活環境をどう守り、不安なく暮らせるようにすべきかについて市の考えを伺います。

再答 市は民法上、直接指導したり介入することはできませんが、地域の方々の安全安心を守ることは市として重要な責務と考えており、警察や市民の方とも連携し、できうる防犯対策と住環境の保全に取り組めます。(副市長)

男女共同参画をさらに進めるために

問 ①市内の全ての公営住宅で同性カップルの入居が可能となっているかどうか伺います。②「石狩市パートナーシップ宣誓制度」を知って理解してもらうには市民への周知を工夫することが必要だと思いますが、市の考えを伺います。③道内外の自治体でも積極的に取り組まれてきている男性の家事育児などの促進施策を意識的に行うことについて市の見解を伺います。

理解促進等に向け 積極的に取り組む

答 ①同性カップルの公営住宅への入

居は本年度4月に施行された「石狩市パートナーシップ宣誓制度」に基づき、パートナー宣誓をしたカップルは家族として入居が可能となっています。②これまで広報紙や市ホームページ、パネル展などのほか、小学5年生を対象に児童と保護者向けのリーフレットを配布しており、毎年10月開催の「みんなのくらしをうるおすWeek」で本年度は性的マイノリティの方を講師としてお招きし、講演会を行うなど今後も積極的に制度の周知啓発に努めます。③本年7月に行った「共同参画に関する市民意識調査」では依然として男性と女性との間で家庭での性別による役割分担意識に差が生じている傾向が示されており、次期計画で具体的な施策等について検討を進めていきたいと思っています。(環境市民部)



▲石狩市のパートナーシップ
宣誓書受領証

外国人との多文化共生と 差別のないまちを

問 少子高齢化が進む今の日本社会

で外国人労働者の存在なくては産業が成り立っていない状況の中において、技能実習制度が廃止され、育成就労制度が2027年度までに開始されます。新制度になっても1、2年間は転籍できず特定技能1号(5年)を経て2号になるまでは家族帯同できなため、たとえひどい職場であったとしても約8年間も家族と離れて暮らさなければならぬ現実があります。そこで本市の外国人労働者への相談窓口やサポート体制はどうなっているか伺います。また、国の制度変更とあわせ市民向けに多文化共生社会実現についての学習会開催などを検討する考えはないか伺います。

引き続き交流の場の 機会提供等に取り組む

答 現在、外国人への相談対応は本市とNPO法人石狩国際交流協会が連携を図り対応しており、育成就労制度の創設施行は本市も人材確保と多文化共生の両立の観点から国の動向等を注視しているところです。今後は協会が主催する日本語サロンでの相談内容の集約や市ホームページでの制度の変更周知を行い、市民向け学習会などは道や他市の動向を踏まえ開催のあり方について検討していきます。(企画政策部)



無所属
「やさしい社会」をつくる市民の会
くましる ちかこ
神代 知花子

市営プール再整備と文化ホールの検討について

問 市営プール整備基本構想では、市役所とりんくろの間の土地が検討されています。近隣地には市民要望の高い文化ホールも複合的に検討を進めるとあります。市民からは「なぜ花川北コミセン周辺ではないのか」「財政的な問題はないのか」「等の声が寄せられています。都市機能として市役所周辺をどのような場所にしていきたいのでしょうか。財政面の影響も伺います。

基本計画を策定後、市民から意見を募集

答 「都市計画マスタープラン」では本庁舎周辺エリアの「まちなか」は、公的施設の整備推進を図る地区としています。立地適性化計画においても都市機能誘導区域として設定され、多様な都市機能を集積する区域と位置づけられています。

けられています。バス交通の結節点であり、公共・文化施設が集積していることから、市民の利便性の向上に寄与するものと考えます。市民プール等の建設費については現在検討段階です。今後、適切な規模や機能を整理し、活用できる国の財政支援なども調査しながら提示する予定です。



▲石狩市民プール

再質問

りんくろと市役所の間の緑環境は、市民団体が長く手入れをしてきた市民の癒やしの場です。市役所の印象を左右する非常に重要な存在でもあります。プール計画と文化ホールの方針は市民参加手続きをとり、広く意見を聞きながら進めるべきではないでしょうか。

再答 複合的な機能プールを設置するか、複合的な整備かについては、今後、検討することになっています。年内に方向性を示したいと考えています。基本構想や基本計画については丁寧な情報を提供し、必要な市民参加の手続きを行っていきます。（企画政策部）

小学校でのフッ化物洗口について

問 10月に開始予定の小学校でのフッ化物洗口について、保護者への通知には「6〜7人分を飲まない」と急性中毒は起こり得ない「アレルギーの原因となることはない」としながら、副作用に「過敏症」と記載されています。実施を希望するか悩む保護者もいますので、説明会を実施すべきではないでしょうか。

児童・保護者の意思を確認し、実施の判断を求める

答 ブクブクうがいにはすでに保育園等で経験している子もいれば、初めての子もいるはずです。ご家庭でも水で練習できるように保護者通知には紙コップの形状と分量を記載し、各学校でも事前に水で練習するように通知します。保護者通知にはフッ化

物洗口の有効性や安全性、デメリットも含めて、概要を分かりやすく記載。二次元コードで製薬会社の添付文書、北海道のマニュアルやブクブクうがいの方法なども確認できるようにしています。保護者説明会は開催できませんが、必要に応じていつでも確認できる体制を整え、市ホームページではいただいた疑問とそれに対する回答を掲載予定です。

再質問 保護者通知は文字が多く、内容を理解して希望の有無を決定できる家庭ばかりではないと思います。実施にあたっての注意は学校でも子どもに伝えられるのでしょうか。また、洗口を希望しない子は、その間、何をしておすごすのですか。

再答 児童はもちろん保護者にも理解をいただき、意思を確認した上で実施の判断を求めます。洗口を希望しない子は各学校のクラスの状況に応じて必要な対応がなされるものと考えています。（学校教育部）

その他の質問

- 中央バス路線廃止に伴う代替交通について
- 会計年度任用職員制度について
- 太陽光発電施設について
- 洋上風力発電について

特集

石狩市議会政務活動費の

使われ方

毎年、交付される政務活動費の主な使い方について、石狩市議会における会派または無所属議員が報告します。

石政会

石政会では会派として全員分をまとめ、主に調査研究費として例年2回程の視察に政務活動費を活用しております。

- 令和6年度は
 - ・熊本県上天草市(災害時の独立地域の避難について)
 - ・熊本県南阿蘇村(熊本地震における被災状況と復興状況)
- 等、視察先にて調査研究したことは一般質問や委員会活動に生かしております。
- 令和6年9月定例会の一般質問にて「石狩市LINE公式アカウントへのポイント制度の制度導入について」
- 令和7年3月定例会の一般質問にて「日本海地震被害の減災計画」など

今後とも政務活動費を用いて会派各議員の知見を広げるとともに調査研究を進め、一般質問等を通じ市政の発展に寄与するよう努めてまいります。



公明党

政務活動費の活用について

令和6年、公明党会派では、他自治体の取り組みを学び、石狩市の政策提言に生かすため、行政視察に行きました。東京都調布市では「議場コンサート」を視察し、12月には石狩市議会において議場コンサートを実現しました。神奈川県愛川町では「高齢者補聴器購入費助成事業」を視察し、10月には市役所窓口にて「軟骨伝導イヤホン」を設置していただきました。神奈川県厚木市では「未病改善(健康寿命の延伸に向けた取り組み)」を視察し、令和7年度、石狩市において健康測定会開催事業が始まりました。

会報では、年間を通して行った市政への提言や活動内容を具体的に報告し、市政への理解を深めていただけるよう努めました。

今後も、政務活動費を市政の発展と市民生活向上のために活用してまいります。



日本共産党

●広報・広聴費

「石狩市議団ニュース」を定例会ごとに年4回発行しています。「議会だより」では質問や答弁内容を全て掲載することができないため、代表質問や一般質問、議案の審議と採決、予算や決算特別委員会や意見書、決議等も詳細に分かりやすく載せて、市民の皆さんに我々の活動をお伝えしております。

また、毎年行っている市長への予算要望についてもご報告させていただいております。

●事務所費

平日の日中や夜間に仕事をしたり、土日祝日に議会の準備等や市民からの生活相談を受けたり、会議等で使用しています。

●研究研修費

北海道女性議員協議会に参加。全道各地の女性議員が毎年集まって研修や交流を行っています。昨年は江別で開催され、女性議員の比率が高い江別や室蘭の市議がチューターとなって報告されました。また、ジェンダー平等については、道内の各議会においてはまだまだ遅れている課題であると感じました。





- 先進な取り組みの視察
改革市民会議では令和6年度、東京都に先進事例の行政視察に行つてまいりました。視察したテーマは、東京都文京区の「まるで秘密基地のような、中高生が楽しんで集える居場所b-lab(ビーラボ)」、東京都葛飾区の「生成AIを活用した行政効率化の取り組み」、東京都台東区の「区民図書館における耳で聴く書籍『オーディオブック』の導入」です。
- 先進的な取り組みの情報収集
全国自治体の先進的な取り組みに関する新聞記事を掲載した月刊雑誌「D-file」を定期購読し、さまざまな分野においての画期的な取り組みの情報収集を行っています。
- 石狩市への適用
私たちの会派「改革市民会議」では全国各地で取り組まれている先進事例の情報収集を積極的に行い、石狩市が抱える課題解決に応用できる要素を抽出し、石狩市にふさわしい形で提案してまいります。

無所属（「やさしい社会」をつくる会）

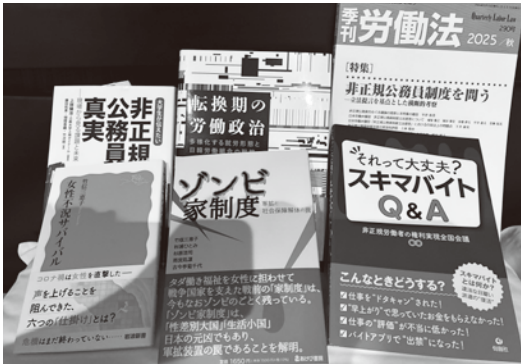
私は現在無所属議員として3期目を務めています。コロナ以前と以後では政務活動費の使い方は大きく変わってきています。

コロナ以前は研究研修費として先進地視察のための交通費や札幌で行う学習会への参加費を多く支出していましたが、コロナ後は主な活動テーマとしている環境、福祉、労働の関係の書籍を購入することが多くなりました。

令和6年度の支出の中でも一番多いのが、書籍の購入費の87,220円です。これは対面での聴き取りや学びの機会が減ったことが大きく影響しています。この書籍は、議員室に大切に保管し、議会質問での取り組みの前提情報を勉強するために使っています。

また、令和6年度は不調だったプリンターを買い替え(30,600円)、非常に快適な環境で仕事に取り組むことができています。

今後も市民生活に寄与する政務活動費の使い方を心がけたいと思っています。



政務活動費とは？
議員の調査や研究、その他の活動に資するために必要な経費の一部として交付するものです。

石狩市議会政務活動費収支報告

政務活動費は議会における会派または無所属議員に対し、所属議員1人あたり年額20万円が毎年4月に交付されます。

単位:円(執行率以外)

会派名	交付額(A)	研究 研修費	調査 研究費	資料作成・ 購入費	広報・ 広聴費	事務所費	その他の 経費	合計(B)	返還額 (A)-(B)	執行率 (B)/(A)
石政会 (8人)	1,600,000	—	885,800	60,000	—	—	68,233	1,014,033	585,967	63.4%
公明党 (3人)	600,000	—	293,758	37,600	28,487	—	20,842	380,687	219,313	63.4%
日本共産党 (3人)	600,000	4,000	—	9,310	379,060	184,000	23,532	599,902	98	99.9%
改革市民会議 (3人)	600,000	—	477,167	13,650	—	—	9,152	499,969	100,031	83.3%
無所属（「やさしい社会」をつくる会） (1人)	200,000	4,324	—	87,220	2,800	—	71,552	165,896	34,104	82.9%
無所属（花田 和彦） (1人）※	200,000	—	102,592	—	—	—	—	102,592	97,408	51.3%
合 計	3,800,000	8,324	1,759,317	207,780	410,347	184,000	193,311	2,763,079	1,036,921	72.7%

※無所属 花田和彦議員は議長。石政会と合同で調査研究を実施。
☆議会では、情報公開推進のため政務活動費で支出した領収書、視察・研修等を行った場合には行程表及び視察・研修報告書をホームページで公開しています。

さけ太郎・さけ子と見る!

定例会の流れ

市議会では、市長から提案される予算や条例の制定、まちづくり計画など重要な事柄について審議し、決定します。

「定例会」は年4回(3月、6月、9月、12月)開催します。
また、緊急な事案が発生した場合などに
開催する「臨時会」もあります。



市議会ではこんなことを審議しているギョ!

- 条例の制定、改定、廃止について
- 予算・決算について
- 一定の金額や一定の面積以上の財産を取得したり、処分したとき
- 市が当事者の「審査請求」「その他の不服申し立て」「訴えの提起」などについて

市長

議案提出 市長は、議会で審議が必要な議案を提出します

本会議(初日)

議員全員で構成する「本会議」では、議会に提出された議案などに対して最終的な意思決定を行います

議案上程 市長から提出された議案が本会議の議題となります

提案理由説明 提出された議案の内容と提案理由について市側から説明があります

質疑・答弁 議員が議案に対して質疑を行い、市長や部長職等が答弁します

常任委員会付託 議案の内容を専門的に詳しく審査するため、その内容を所管する常任委員会に審査を託します

代表質問・一般質問

代表質問: 会派を代表した議員が市長の政策方針や予算編成方針に対して行うもの。通常、第1回定例会と市長改選後の最初の定例会で行う

一般質問: 議員が市の一般事務に対してその執行の状況または将来の方針、政策的提言や行政の課題などを市長等に説明を求めたり、所見を求めるもの

委員会

議案などは、本会議で直ちに決めることもありますが、議会で審議する議案は数が多く、広範囲にわたるため、議員がいくつかの部門に分かれ、詳しく専門的に審査します。これにより効率よく、より深く議案を審査することができます

付託議案審査 付託された議案を常任委員会が専門的に審査し、賛成か反対かを決定します

常任委員会

総務常任委員会 対象・防災、総合計画、農林漁業、新港企業、議案・観光、予算、市税など

厚生常任委員会 対象・環境、ごみ・リサイクル、町内会、議案・子育て、高齢者・障がい者福祉など

建設文教常任委員会 対象・道路維持、公園、公営住宅、除雪、議案・上下水道、学校関係、図書館など

ほかにも、
こんな委員会
があります!

■ 議会運営委員会

定例会・臨時会における会期、議事日程、一般質問の順番の調整など議会の運営を円滑に行うための常設の委員会です。

■ 特別委員会

特定の案件を審査するため、議会が特に必要と認めた場合に設置することができます。

予算特別委員会 予算を審査します

決算特別委員会 決算を審査します

議会広報特別委員会 議会だよりの編集など



本会議(最終日)

委員長報告 委員会での審査の経過と結果について委員長が議長に報告します

討 論 議案に対して、議員が賛成か反対かの意見を述べます。討論は、公平に行うため、賛成と反対を交互に行うことが原則で、反対者から先に行います

採 決 議案の賛成・反対を決定。採決には「簡易採決」「起立採決」「投票採決」の方法があります。出席議員全員の賛成が予想される場合は「簡易採決」、賛否が分かれる場合には「起立採決」となります

委員会活動だより

各委員会が7月～9月に審査した議案などをお知らせします。

総務常任委員会

防災、総合計画、農林漁業、新港企業、観光、予算、市税などを審議します。

左から委員 蜂谷高海 花田和彦 山本由美子 鈴木圭一 山本健司



副委員長 片平一義

委員長 伊藤一治

○主な調査項目

- ・令和6年度建設工事、物品等の発注状況について
- ・庁舎以北の公共交通(案)について
- ・第2期石狩市まち・ひと・しごと創生総合戦略の実績報告について
- ・第27回参議院議員通常選挙における二重投票の発生について
- ・石狩市財政運営指針に定めた指標に係る令和6年度実績について
- ・第6期石狩市総合計画の策定作業について
- ・石狩庁舎以北の代替交通(修正案)について

厚生常任委員会

環境、ごみ・リサイクル、町内会、子育て、高齢者・障がい者福祉などを審議します。

左から委員 山田敏人 阿部裕美子 金谷聡 神代知花子



副委員長 松本喜久枝

委員長 高田静夫

○主な調査項目

- ・令和6年度一般廃棄物処理実績について
- ・熱中症対策のクーリングシェルター指定について



建設文教常任委員会

道路維持、公園、公営住宅、除雪、上下水道、学校関係、図書館などを審議します。

左から委員 日下部勝義 山崎祥子 青山祐司



副委員長 遠藤典子

委員長 上村賢

○主な調査項目

- ・フッ化物洗口の実施について
- ・令和7年度工事発注状況について
- ・令和8年度に使用する小学校及び中学校用教科用図書の採択について



議会運営委員会

第3回定例会までに届けられた意見書については次のような結果になりました。

意見書名	審議結果
OTC類似薬の保険適用除外に関し十分な検討を求める意見書(案)	本会議提案
核兵器禁止条約への参加・署名・批准を行うことを求める意見書(案)	審議未了
高等教育の学費軽減・奨学金返済の更なる負担軽減を求める意見書(案)	本会議提案
将来にわたって安全安心な医療・介護制度の提供を求める意見書(案)	本会議提案
国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書(案)	本会議提案

※意見書については、議会運営委員会で審議し本会議で議決します。

※審議未了とは、議会の会議に付託された事件が当該会期中に決着せず、継続審査の決定もされないまま会期を終えるに至った場合のこと。

決算特別委員会

今年は、市議会議員19人のうち、指名された議員10人で構成された特別委員会を設置し、審査が行われました。

開催日	審査部局
10月1日(水)	総務常任委員会所管部局
10月2日(木)	厚生常任委員会所管部局
10月3日(金)	建設文教常任委員会所管部局



定例会開催予定

次回の第4回石狩市議会定例会は11月28日(金)から開催を予定しています。

「いしかり市議会だより」を10言語で読むことができます

無料アプリ「カタログポケット」をダウンロードすると、お持ちのスマホやタブレット端末機で「いしかり市議会だより」を閲覧できます。

便利な機能

○10言語に対応

日本語・英語・韓国語・中国語(簡体字・繁体字)・タイ語・ポルトガル語・スペイン語・インドネシア語・ベトナム語で読むことができます。

○自動で音声読み上げ

自動音声読み上げ機能で、読みたい記事を音声で聞くことができます。

※ベトナム語、一部ブラウザ版は音声読み上げに対応していません。音声読み上げには、アプリのインストールが必要です

○文字を拡大

読みたい記事をタップすると、拡大して読むことができます。また、文字は読みやすいユニバーサルデザインフォントを使用しています。

◎ご利用の場合は、2次元バーコードからアプリ「カタログポケット」をダウンロードしてください

◎アプリは無料ですが、通信料は利用者負担です



☆市議会だよりをご覧いただきありがとうございます。皆さまのご意見、ご感想をぜひお聞かせください。

石狩市議会の会議録をご覧ください

2次元コードから石狩市議会定例会と臨時会の会議録が閲覧できます。または市役所ホームページから右側の石狩市議会をクリックして会議録検索へ!



ERIS 議会の情報は「えりす いしかりネット テレビ」でもご覧いただけます!

